

第2章 高齢者を取り巻く現状

第2章 高齢者を取り巻く現状

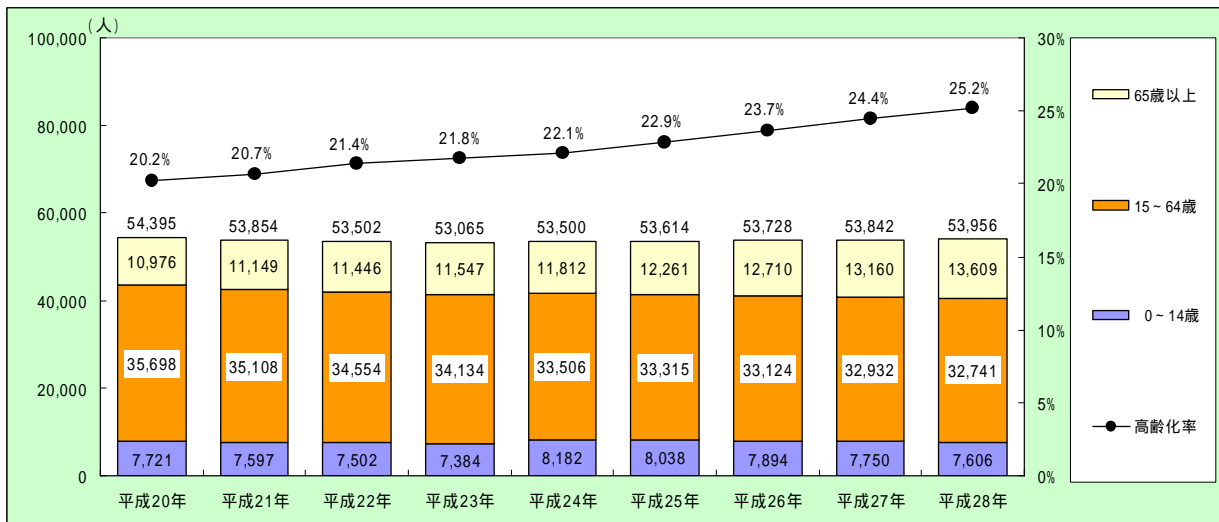
1

人口の動向

(1) 総人口の推移

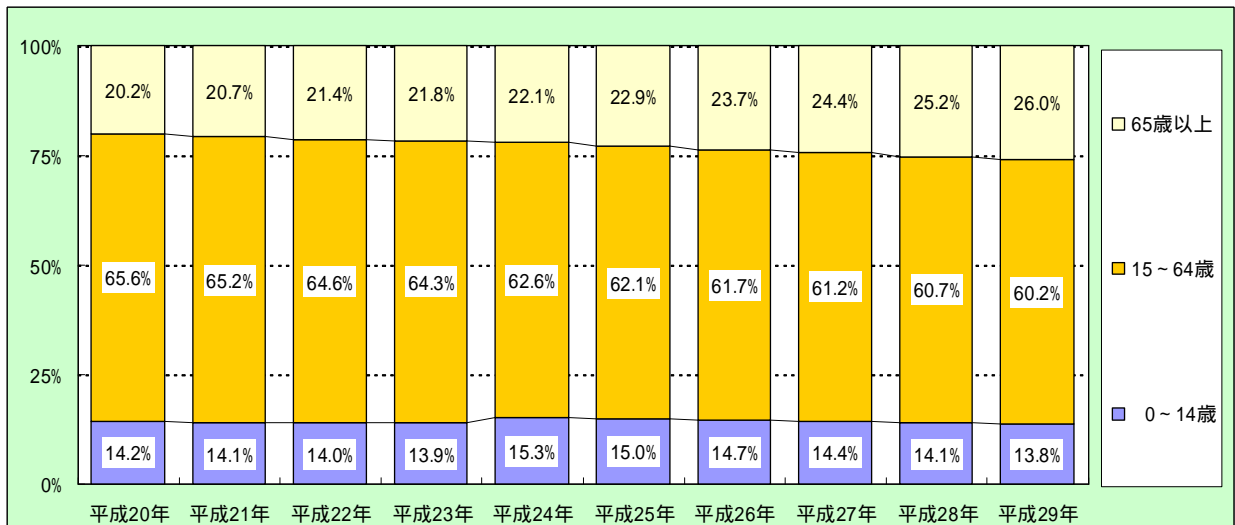
年齢三区分別人口割合をみると、年少人口割合、生産年齢人口割合は減少傾向にあり、高齢者人口割合は増加傾向にあることから、少子高齢化が進行しています。

年齢三区分別人口推移



資料: 住民基本台帳(各年4月1日現在)

年齢三区分別人口割合の推移

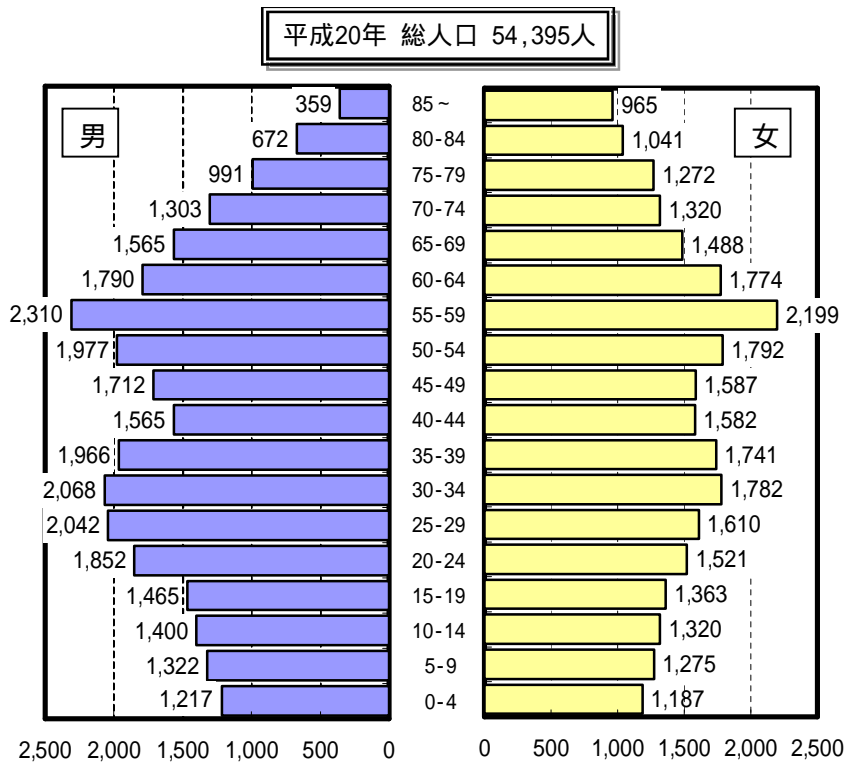


資料: 住民基本台帳(各年4月1日現在)

(2) 人口構成

本市の平成20年4月1日現在の人口構成を5歳階級別にみると、男女合計数値で55～59歳の年齢層が最も多く、次いで50～54歳が多い状況となっています。10年後には、55～59歳の年齢層が65歳以上の高齢者となることから、大幅な高齢者の増加が見込まれます。

人口構成



資料:住民基本台帳(平成20年4月1日現在)

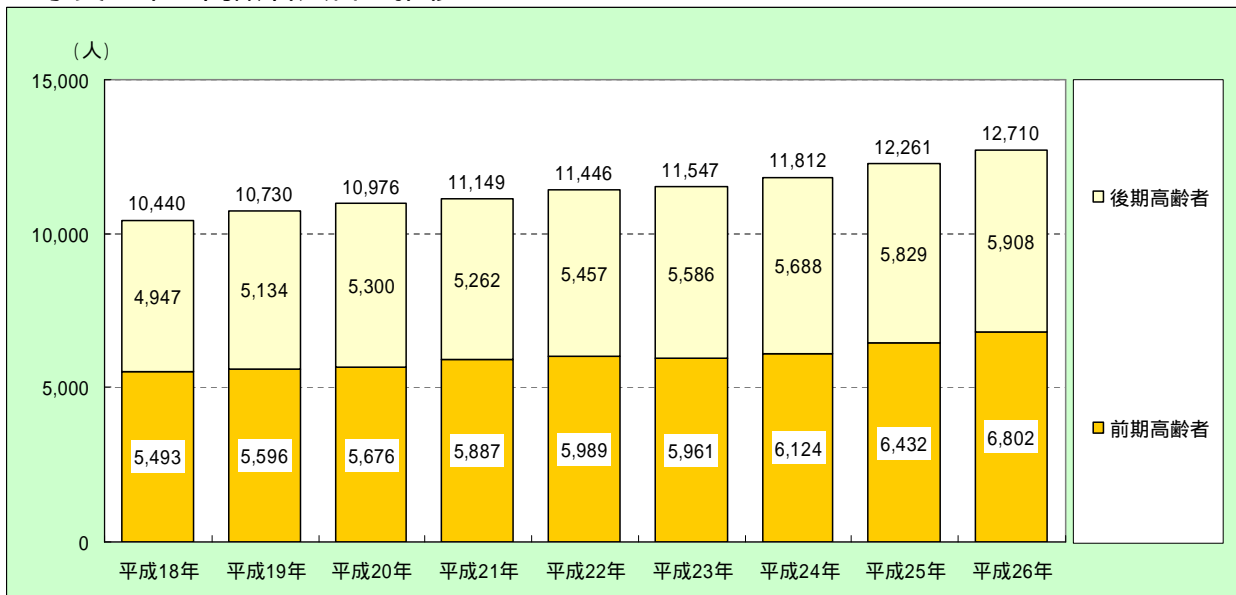
2

高齢者の状況

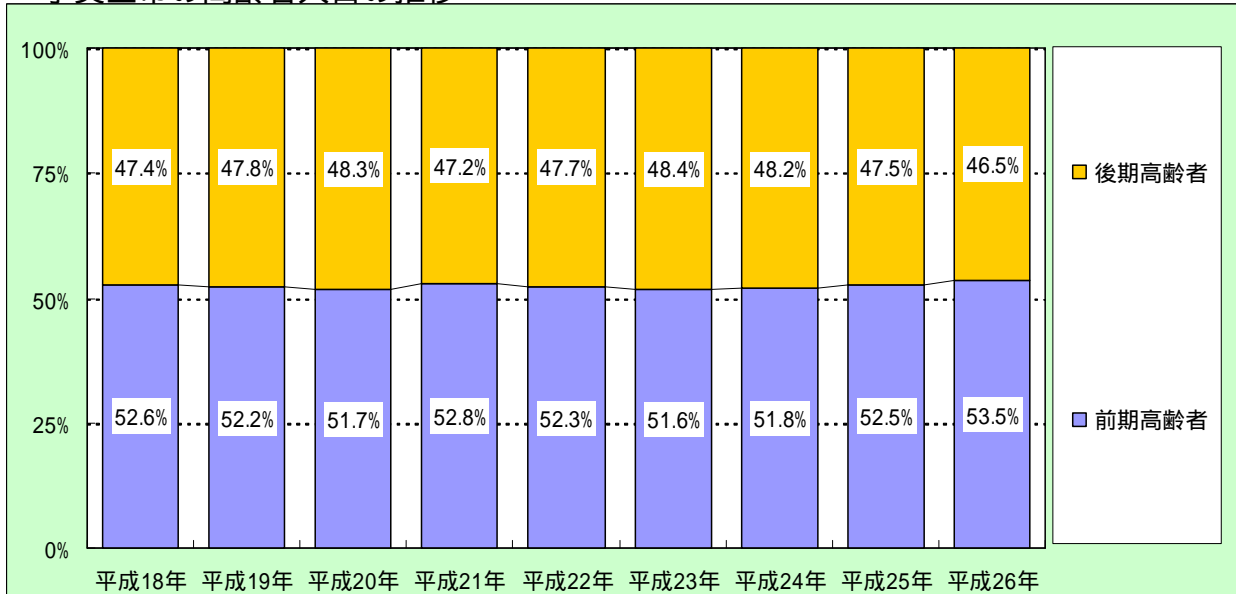
(1) 高齢者の人口

高齢者人口の推移をみると、前期高齢者、後期高齢者ともに増加傾向で推移しています。前期高齢者と後期高齢者の割合はほぼ同じ割合で推移しており、前期高齢者が後期高齢者を上回っています。

小美玉市の高齢者人口の推移



小美玉市の高齢者人口の推移



(2) 世帯

人口及び核家族世帯の増加にともない、一般世帯数は増加しています。また、高齢者人口も同様に増加しているため、65歳以上親族のいる世帯数も増加しています。

65歳以上親族のいる世帯の一般世帯に占める割合をみると、平成17年には42.5%と4割以上になっています。高齢夫婦のみ世帯と高齢単身世帯を足すと、65歳以上親族のいる世帯の3割以上が高齢者のみの世帯となっています。

世帯数の推移

	平成7年	平成12年	平成17年
一般世帯数	14,553	15,922	16,482
65歳以上親族のいる世帯 (一般世帯に占める割合)	5,002 (34.4%)	5,782 (36.3%)	7,004 (42.5%)
高齢夫婦のみ世帯数 (65歳以上親族のいる世帯に占める割合)	540 (10.8%)	725 (12.5%)	1,436 (20.5%)
高齢単身世帯数 (65歳以上親族のいる世帯に占める割合)	398 (8.0%)	571 (9.9%)	811 (11.6%)

国勢調査による。旧小川町、旧美野里町、旧玉里村の合計。

3

高齢者のニーズ調査(実態調査結果の抜粋)

介護認定を受けている居宅サービスの利用者及び65歳以上の高齢者の方等に、現在の健康状態・日常生活の状況、介護保険サービス及び高齢者福祉サービスの利用意向などについてのアンケート調査結果の抜粋です。

(1) 調査の目的

平成21年度から小美玉市高齢者福祉計画・第4期介護保険事業計画の策定に市民の意見を幅広く反映するために、現在の健康状態・日常生活の状況、介護保険サービスや高齢者福祉サービスの利用意向などについてお伺いし、今後の介護保険事業運営に生かすためアンケート調査を実施しました。

(2) 調査の対象

介護認定を受けていない65歳以上の方を無作為抽出。

40～64歳(第2号被保険者)の方を無作為抽出。

居宅の要介護者の方を無作為抽出。

ひとり暮らし高齢者の方を無作為抽出。

特定高齢者の方を無作為抽出。

サービス提供事業者

種 類	配 布	回 収	回収率	有効回答数
65歳以上(居宅サービス未利用者)	1,000	593	59.3%	593
40～64歳(第2号被保険者)	1,801	874	48.5%	874
居宅の要介護者	1,363	665	48.8%	664
ひとり暮らし高齢者	426	256	60.1%	256
特定高齢者	45	32	71.1%	32
サービス提供事業者	237	61	25.7%	61

特定高齢者とは、65歳以上の人で要支援・要介護になるおそれのある高齢者のこと。

(3) 調査の方法

郵送による配布回収。

(4) 調査の期間

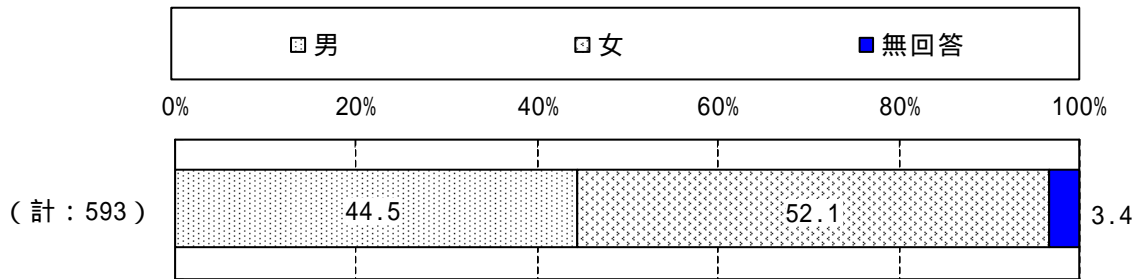
平成20年9月11日から平成20年9月26日まで。

介護認定を受けていない65歳以上の高齢者調査

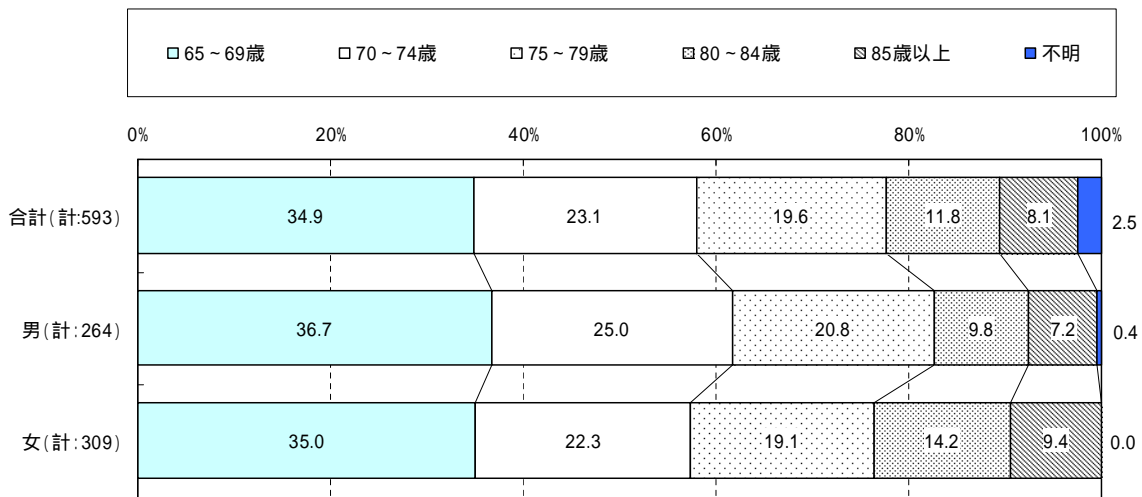
性・年齢

性別と平成20年9月1日現在の年齢をお答えください。

性別



年齢・性別



性別は、「男性」が44.5%、「女性」が52.1%となっており、「女性」が7.6ポイント上回っています。

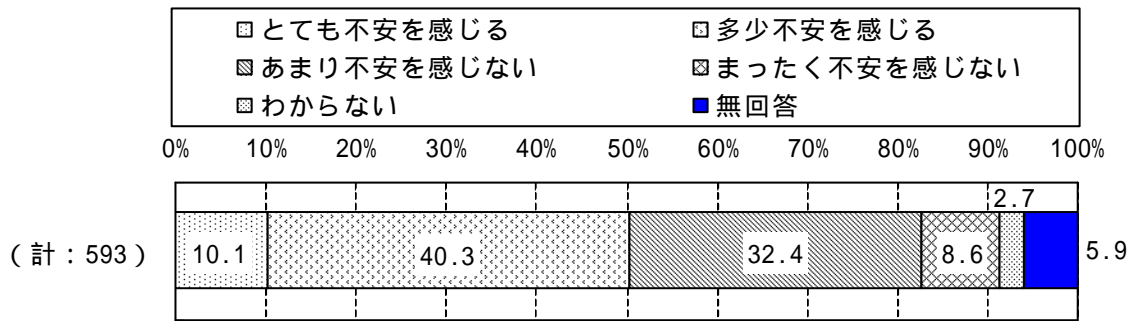
性別に年齢を比較すると、全体では「65~69歳」が34.9%、「70~74歳」が23.1%で「65~69歳」が最も多くなっています。

男性、女性ともは、「65~69歳」が最も多くなっています。

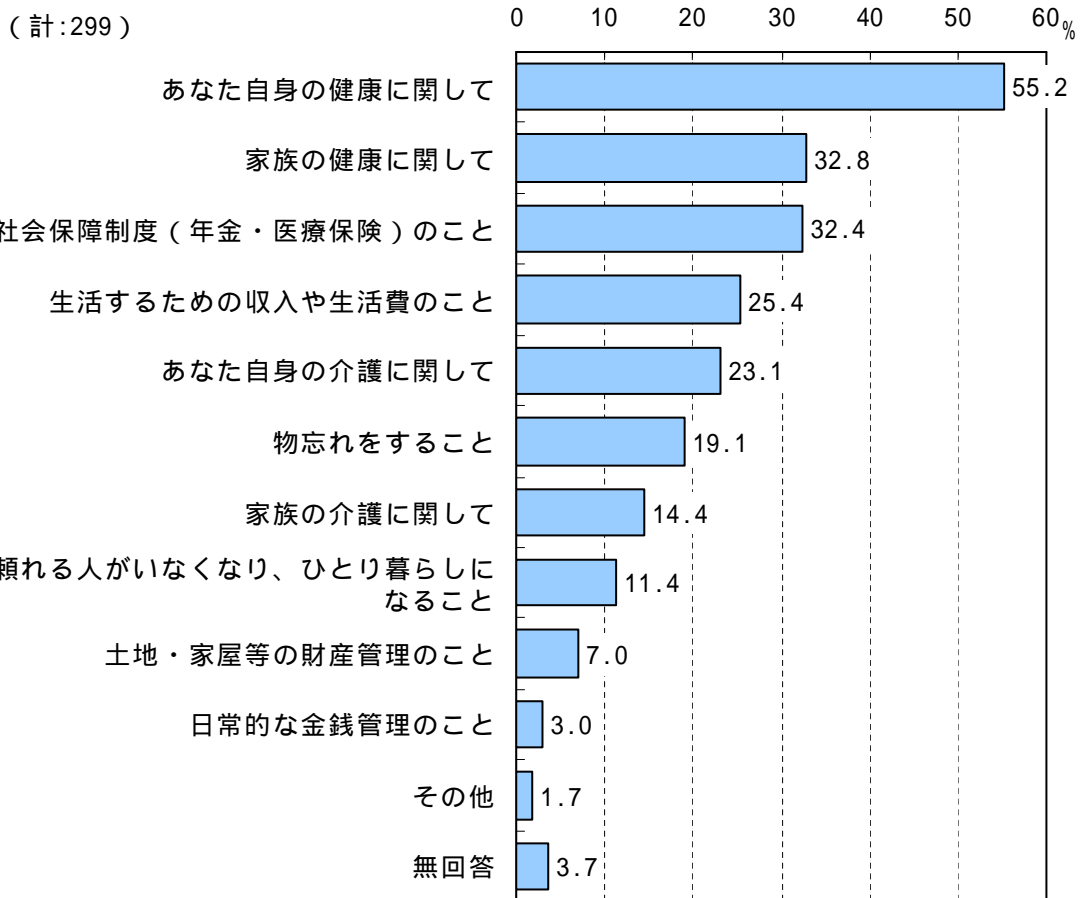
80歳以上の割合を比較すると、男性の17.0%に対して、女性が23.6%と女性の80歳以上の割合が6.6ポイント上回っています。

将来の不安について

あなたは日常生活全般を通して何か将来に不安を感じていますか。



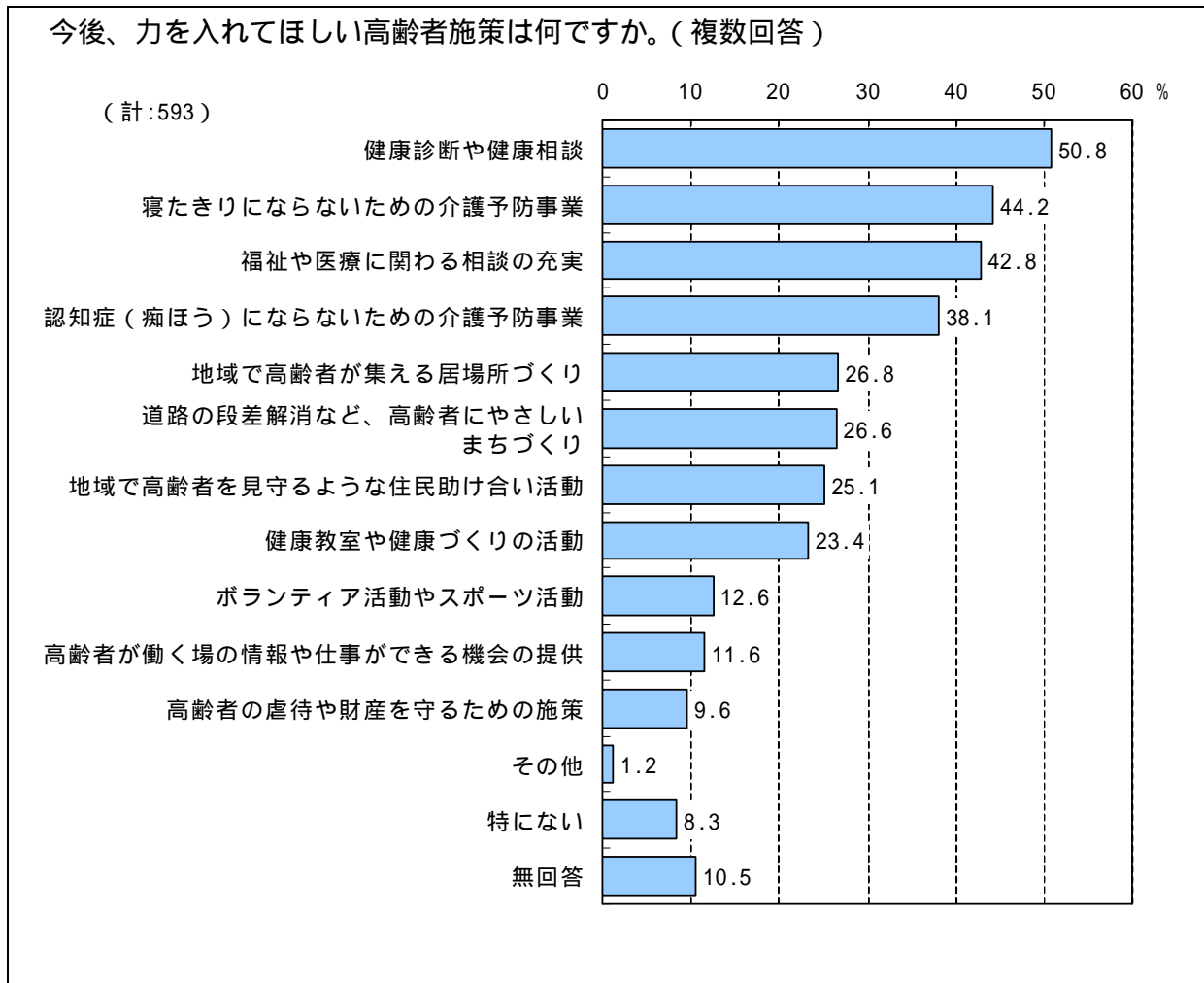
「とても不安を感じる」または「多少不安を感じる」と回答した方にお尋ねします。あなたが不安を感じる理由は何ですか。(複数回答)



「あまり不安を感じない」と「まったく不安を感じない」を合計すると 41.0%で、「とても不安を感じる」と「多少不安を感じる」の合計が 50.4%と不安を感じると回答した割合が 9.4 ポイント上回っています。

不安を感じる理由では、「自分の健康」が最も多く、次いで「家族の健康」となっています。

力を入れて欲しい高齢者施策



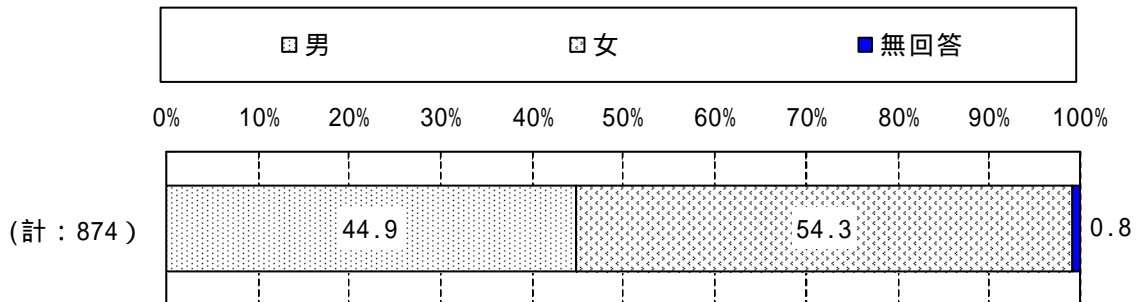
今後力を入れてほしい高齢者施策では、「健康診断や健康相談」「寝たきりにならないための介護予防事業」「福祉や医療に関わる相談の充実」が上位にあげられています。

40～64歳の市民調査

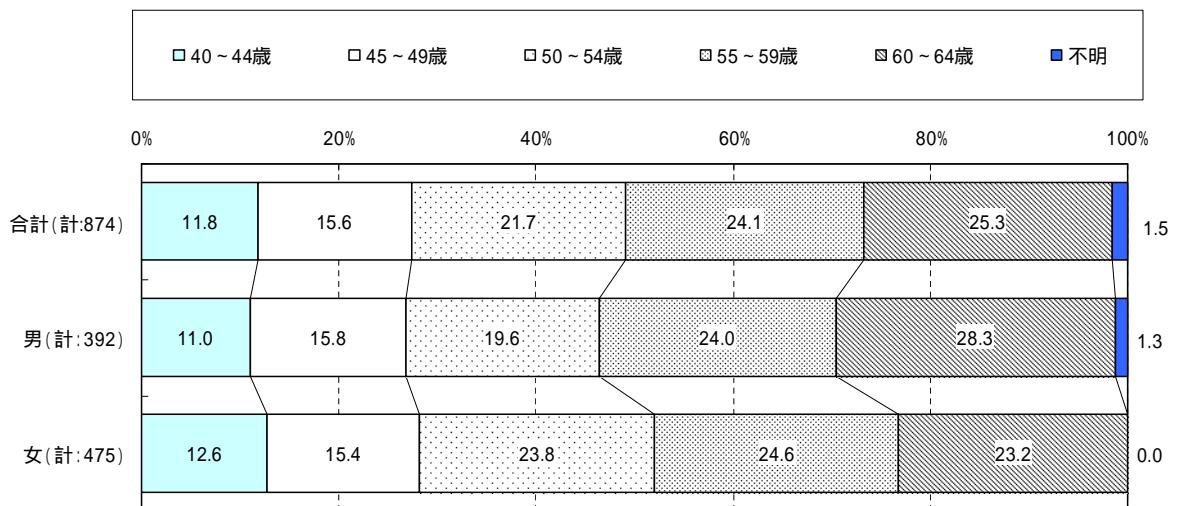
性・年齢

性別と平成20年9月1日現在の年齢をお答えください。

性別



年齢・性別



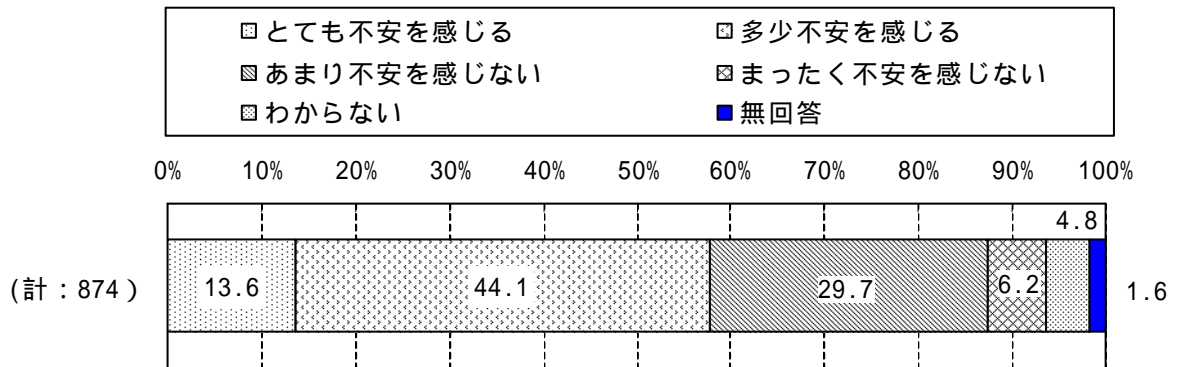
性別は、「男性」が44.9%、「女性」が54.3%となっており、「女性」が9.4ポイント上回っています。

性別に年齢を比較すると、全体では「60～64歳」が25.3%、「55～59歳」が24.1%で「60～64歳」が最も多くなっています。

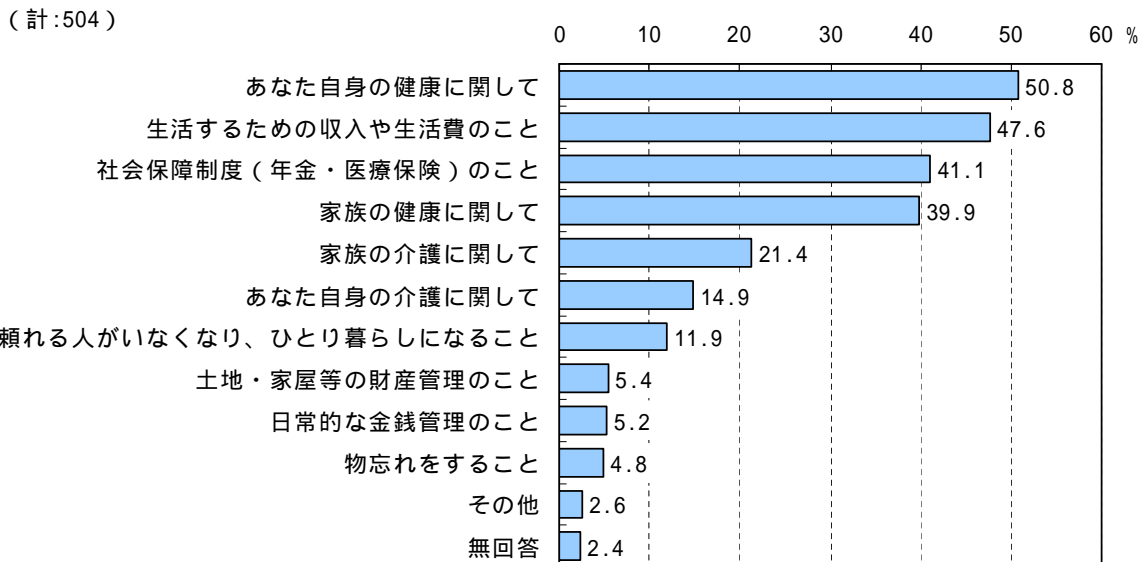
男性は「60～64歳」、女性は「55～59歳」が最も多くなっています。

将来の不安について

あなたは日常生活全般を通して何か将来に不安を感じていますか。



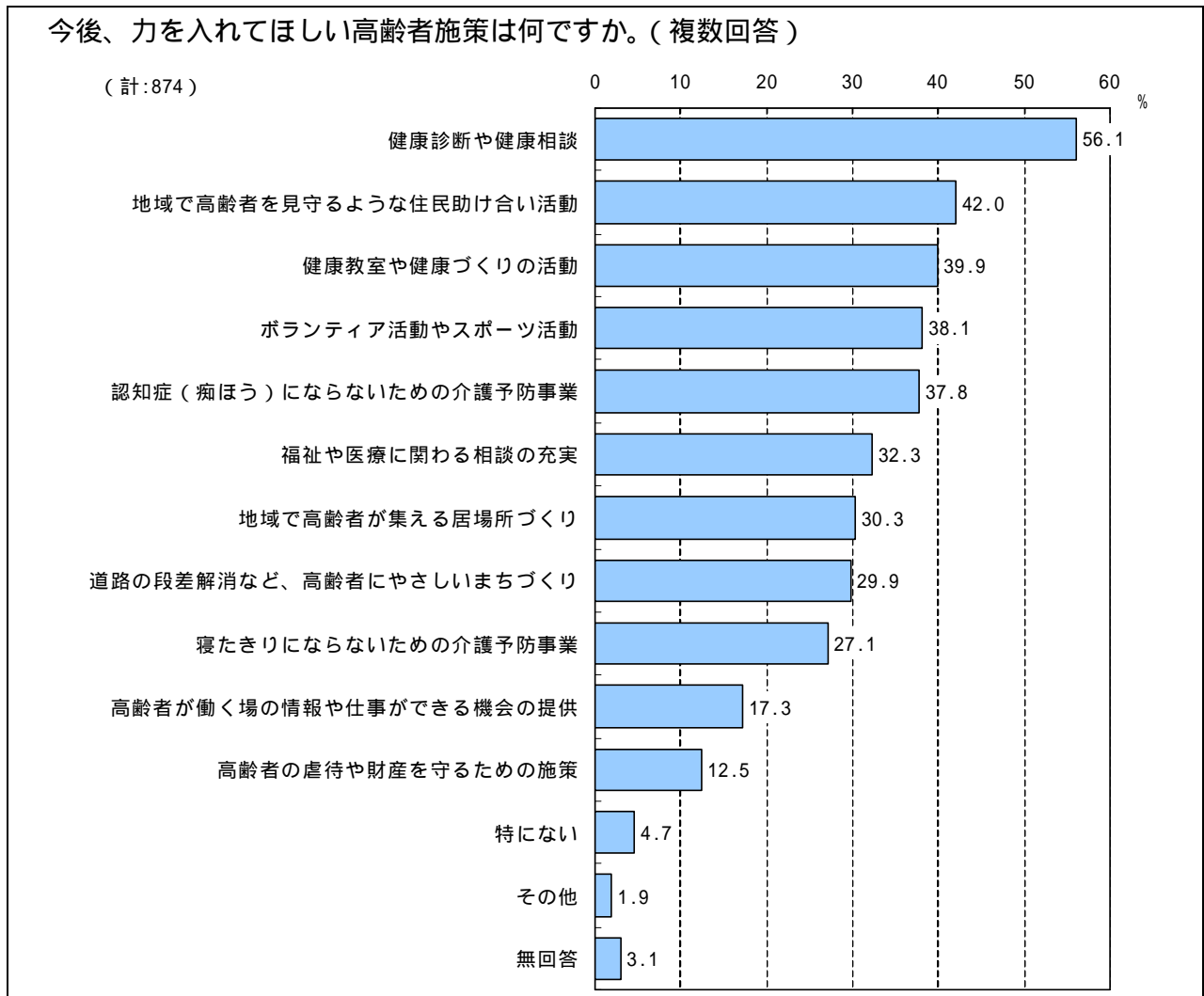
「とても不安を感じる」または「多少不安を感じる」と回答した方にお尋ねします。あなたが不安を感じる理由は何ですか。(複数回答)



「あまり不安を感じない」と「まったく不安を感じない」を合計すると 35.9%で、「とても不安を感じる」と「多少不安を感じる」の合計が 57.7%と不安を感じると回答した割合が 21.8 ポイント上回っています。

不安を感じる理由では、「自分の健康」が最も多く、次いで「生活するための収入や生活費のこと」となっており、65歳以上の高齢者の結果と異なった結果となっています。

力を入れて欲しい高齢者施策



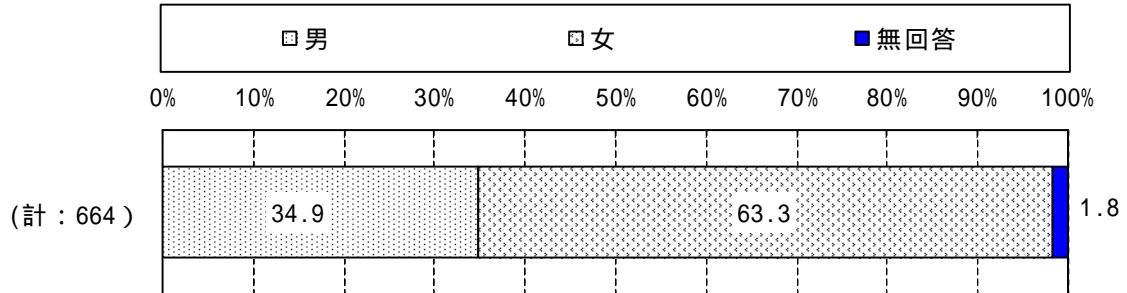
今後力を入れてほしい高齢者施策では、「健康診断や健康相談」「地域で高齢者を見守るような住民助け合い活動」「健康教室や健康づくりの活動」が上位にあげられています。

居宅の要介護者調査

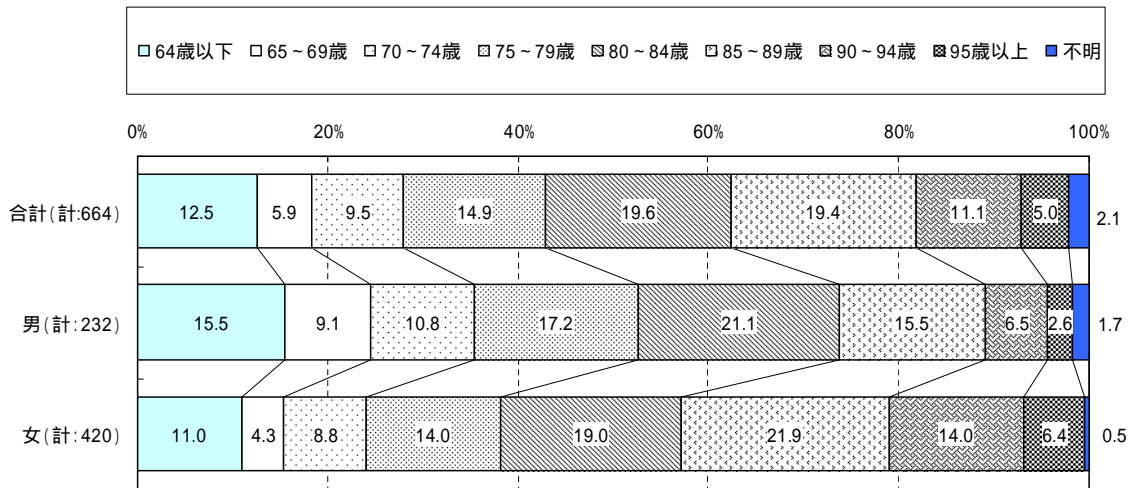
性・年齢

性別と平成 20 年 9 月 1 日現在の年齢をお答えください。

性別



年齢・性別



性別は、「男性」が 34.9%、「女性」が 63.3%となっており、「女性」が 28.4 ポイント上回っています。

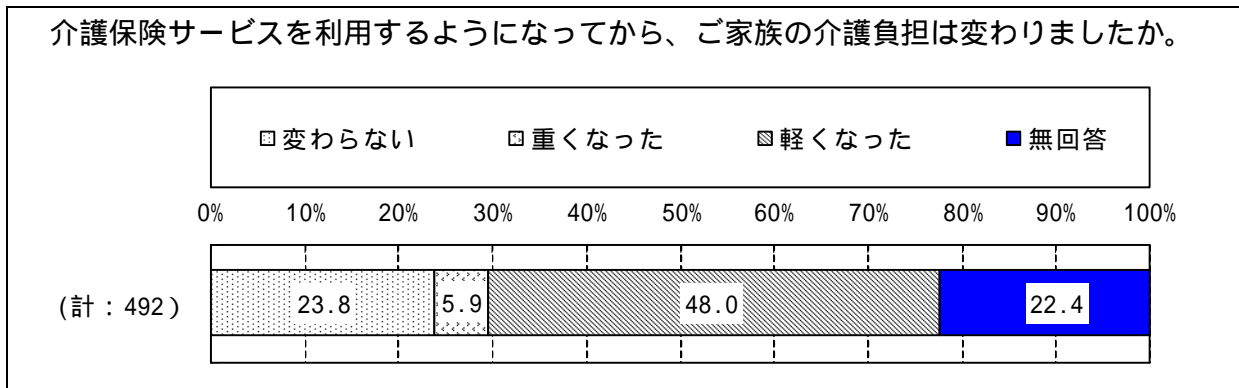
性別に年齢を比較すると、全体では「80~84 歳」が 19.6%、「85~89 歳」が 19.4%で 80 代が最も多くなっています。

男性は、「80~84 歳」が 21.1%、女性は「85~89 歳」が 21.1%でそれぞれ最も多くなっています。

80 歳以上の割合を比較すると、男性の 45.7%に対して、女性が 61.3%と女性の 80 歳以上の割合が 15.6 ポイント上回っています。

介護サービス利用と介護負担の状況

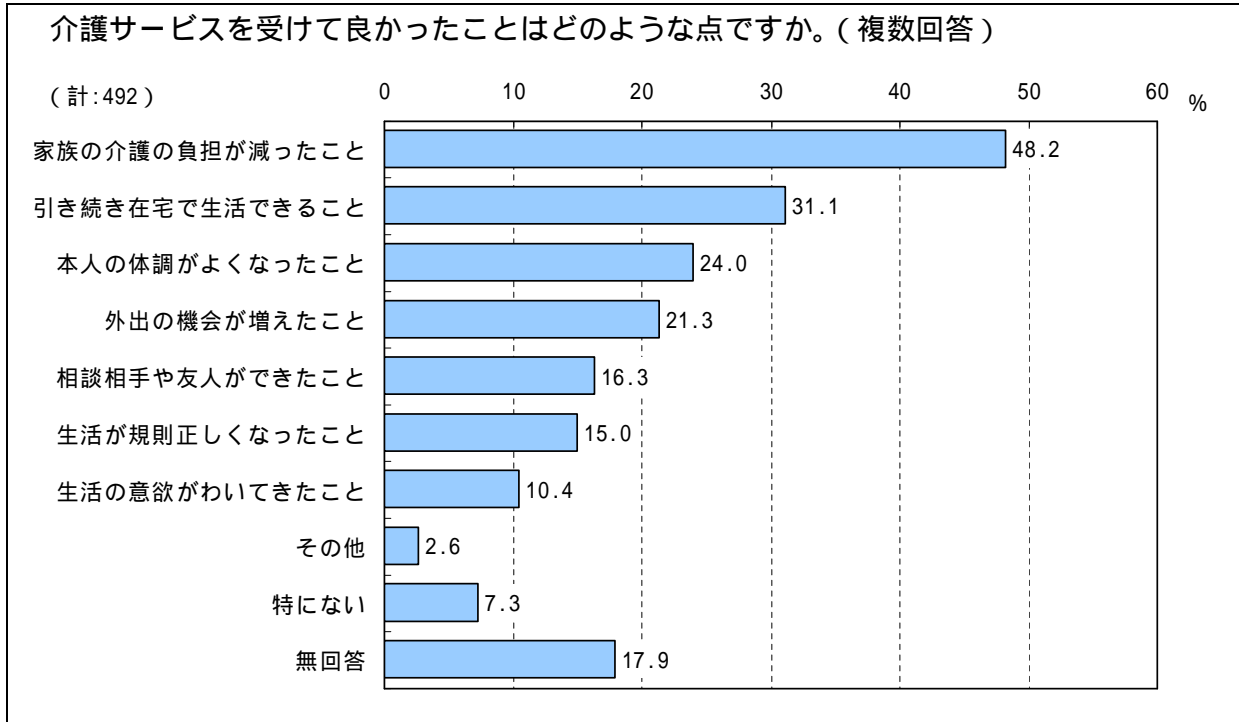
介護保険サービスを利用するようになってから、ご家族の介護負担は変わりましたか。



介護保険サービスを利用して、家族の介護負担の状況の変化では、「軽くなった」が 48.0% で最も多い回答となっています。

介護サービスを受けたメリット

介護サービスを受けて良かったことはどのような点ですか。(複数回答)

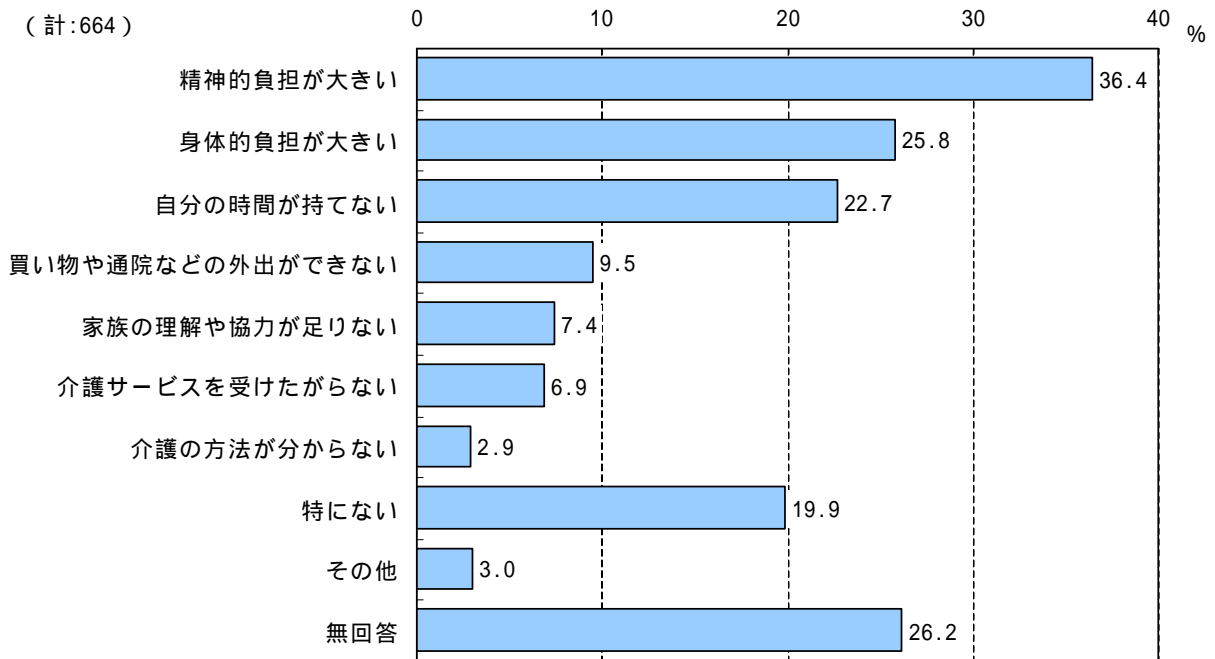


介護サービスを受けてよかった点では、「家族の介護の負担が減ったこと」「引き続き在宅で生活できること」が上位にあげられています。

介護の困りごと

主な介護者が介護するうえで困っていることがあるとすれば、どのようなことだと思えますか。(複数回答)

(計:664)



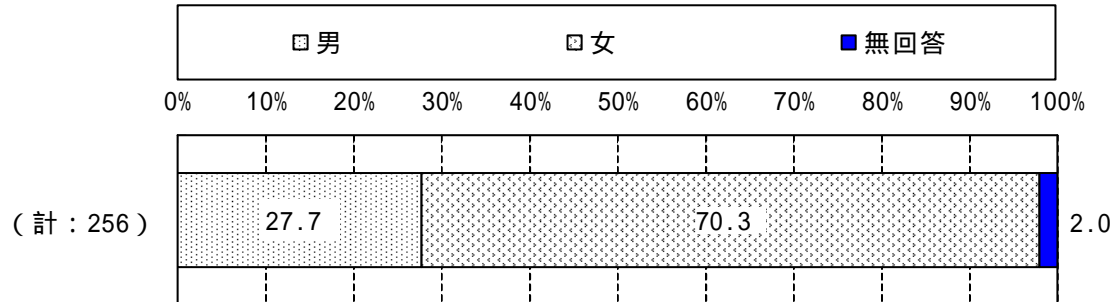
介護者の困りごとでは、「精神的負担が大きい」「身体的負担が大きい」「自分の時間が持てない」が上位にあげられており、介護者の負担軽減の対策が必要です。

ひとり暮らし高齢者調査

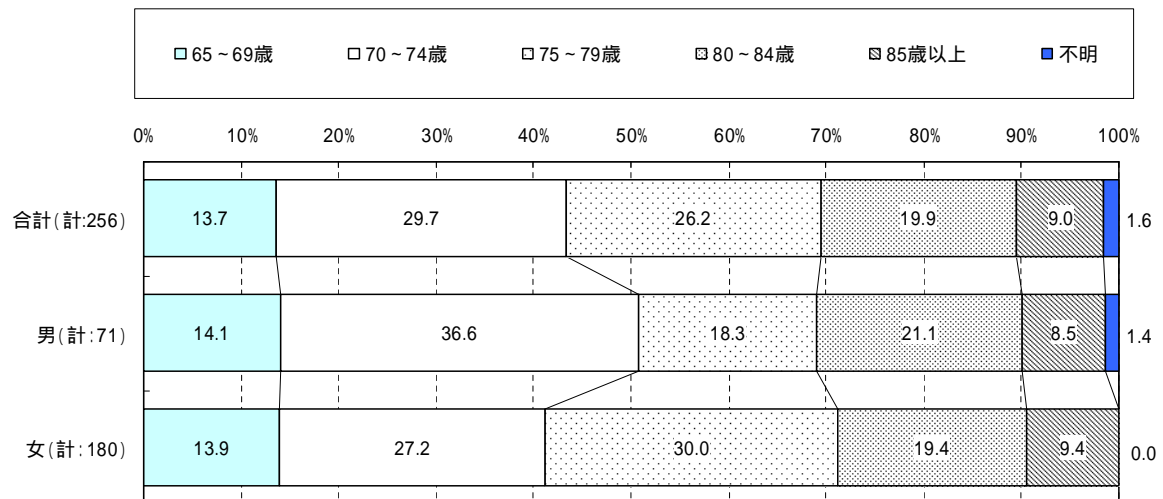
性別・年齢

性別と平成20年9月1日現在の年齢をお答えください。

性別



年齢・性別



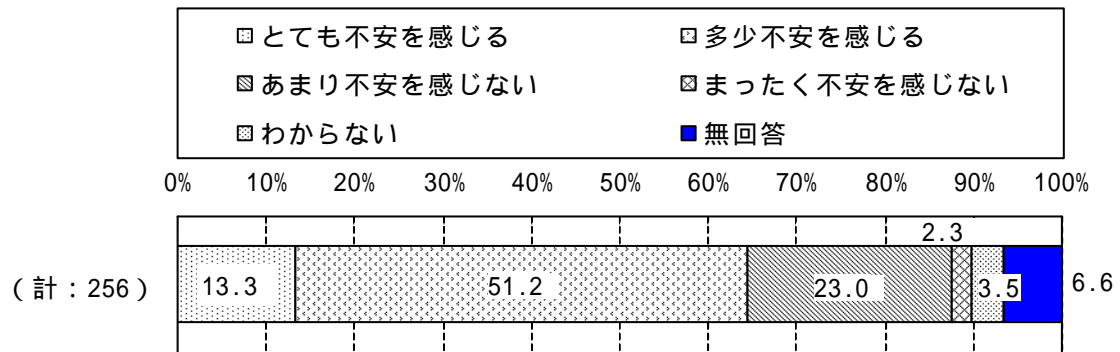
性別は、「男性」が27.7%、「女性」が70.3%となっており、「女性」が42.6ポイント上回っています。

性別に年齢を比較すると、全体では「75~79歳」が26.2%、「70~74歳」が29.7%で「75~79歳」が最も多くなっています。

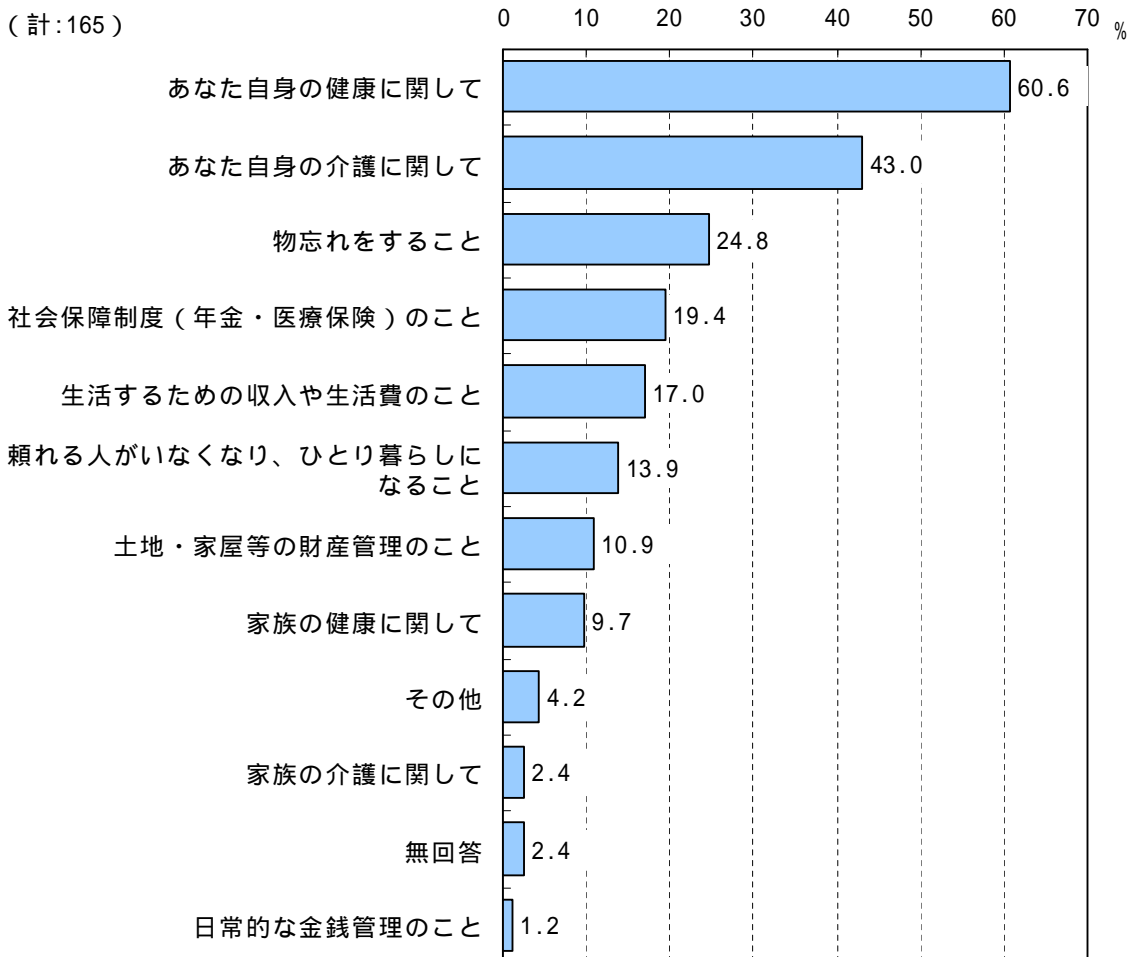
男性は「70~74歳」、女性は「75~79歳」が最も多くなっています。

将来の不安について

あなたは日常生活全般を通して何か将来に不安を感じていますか。



「とても不安を感じる」または「多少不安を感じる」と回答した方にお尋ねします。あなたが不安を感じる理由は何ですか。(複数回答)



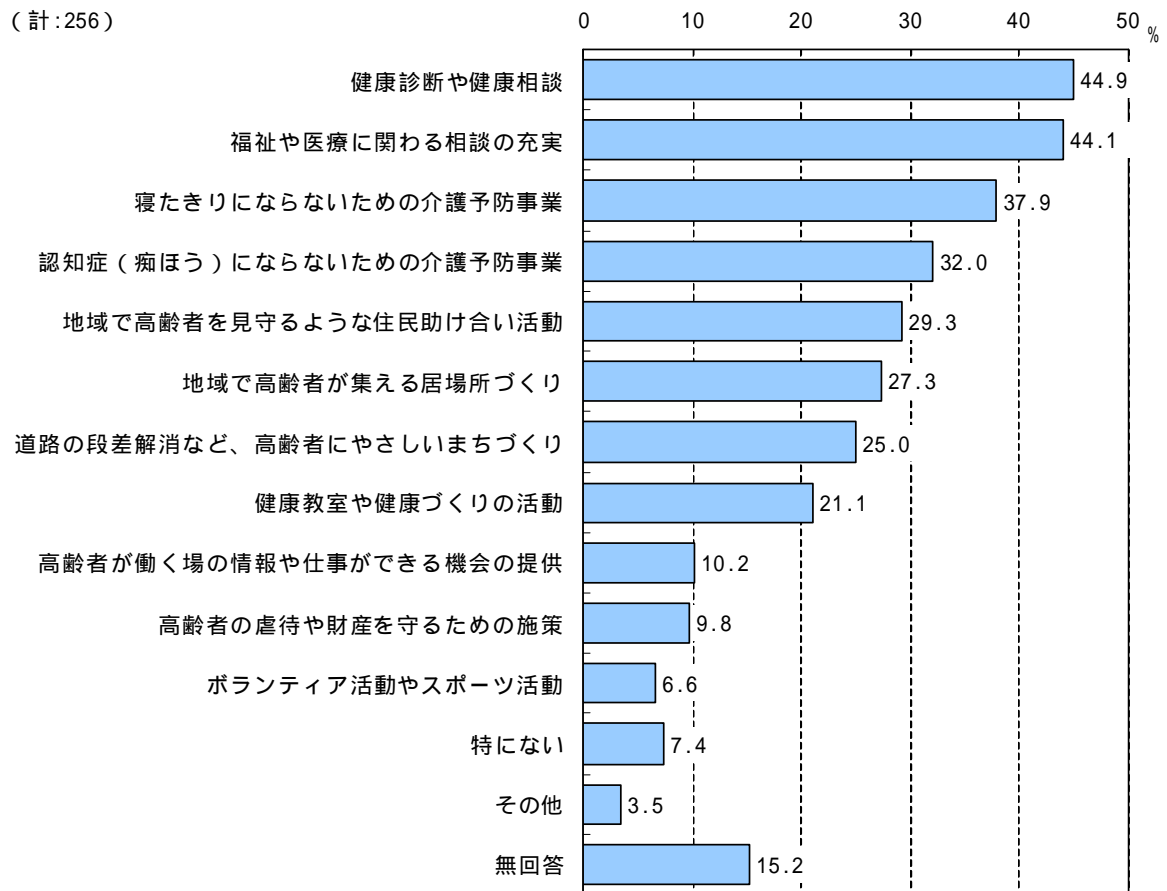
「あまり不安を感じない」と「まったく不安を感じない」を合計すると 25.3%で、「とても不安を感じる」と「多少不安を感じる」の合計が 64.5%と不安を感じると回答した割合が 39.2 ポイント上回っています。

不安を感じる理由では、「自分の健康」が最も多く、次いで「自分の介護」となっています。

力を入れて欲しい高齢者施策

今後、力を入れてほしい高齢者施策は何ですか。(複数回答)

(計:256)



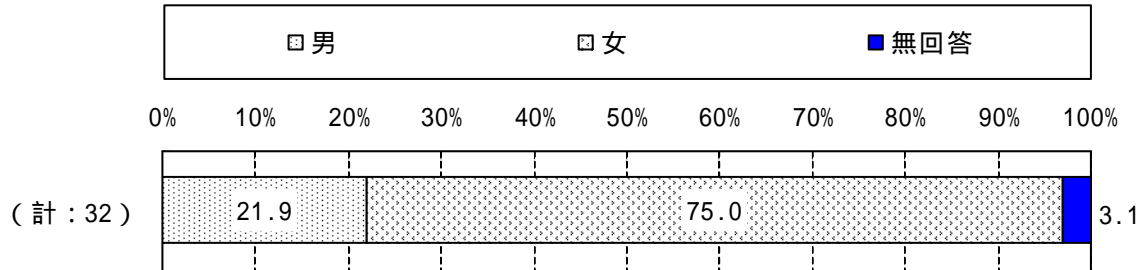
今後力を入れてほしい高齢者施策では、「健康診断や健康相談」「福祉や医療に関わる相談の充実」「寝たきりにならないための介護予防事業」が上位にあげられています。

特定高齢者調査

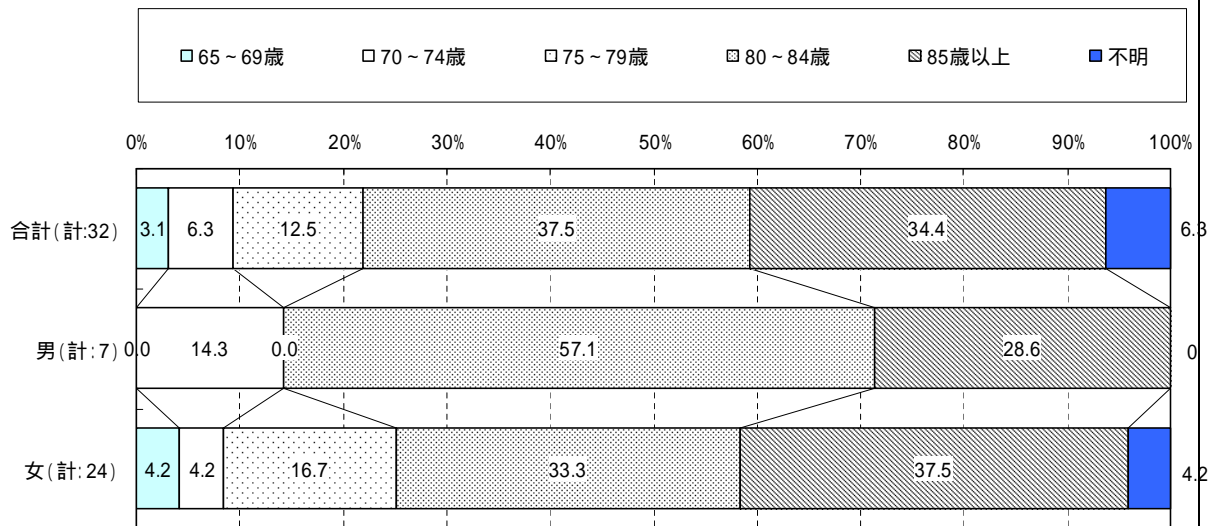
性別・年齢

性別と平成 20 年 9 月 1 日現在の年齢をお答えください。

性別



年齢・性別



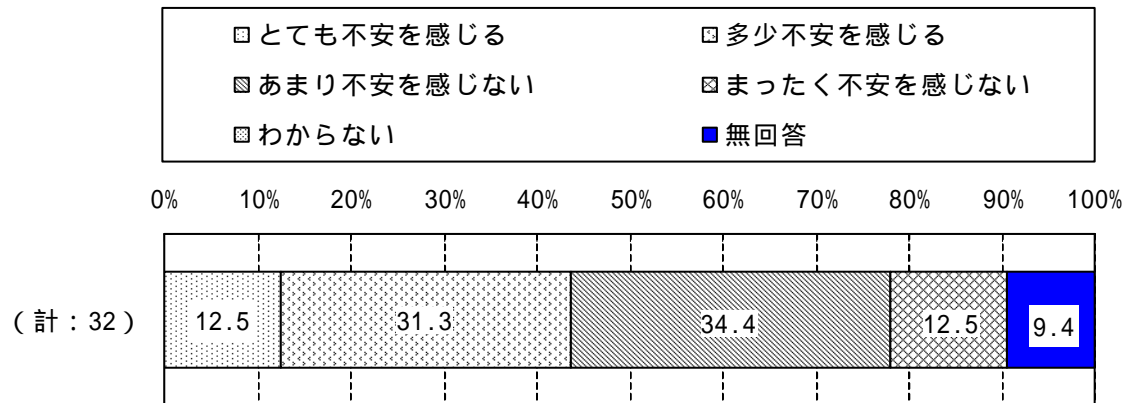
性別は、「男性」が 21.9%、「女性」が 75.0%となっており、「女性」が 53.1 ポイント上回っています。

性別に年齢を比較すると、全体では「80~84 歳」が 37.5%、「85 歳以上」が 34.4%で「80~84 歳」が最も多くなっています。

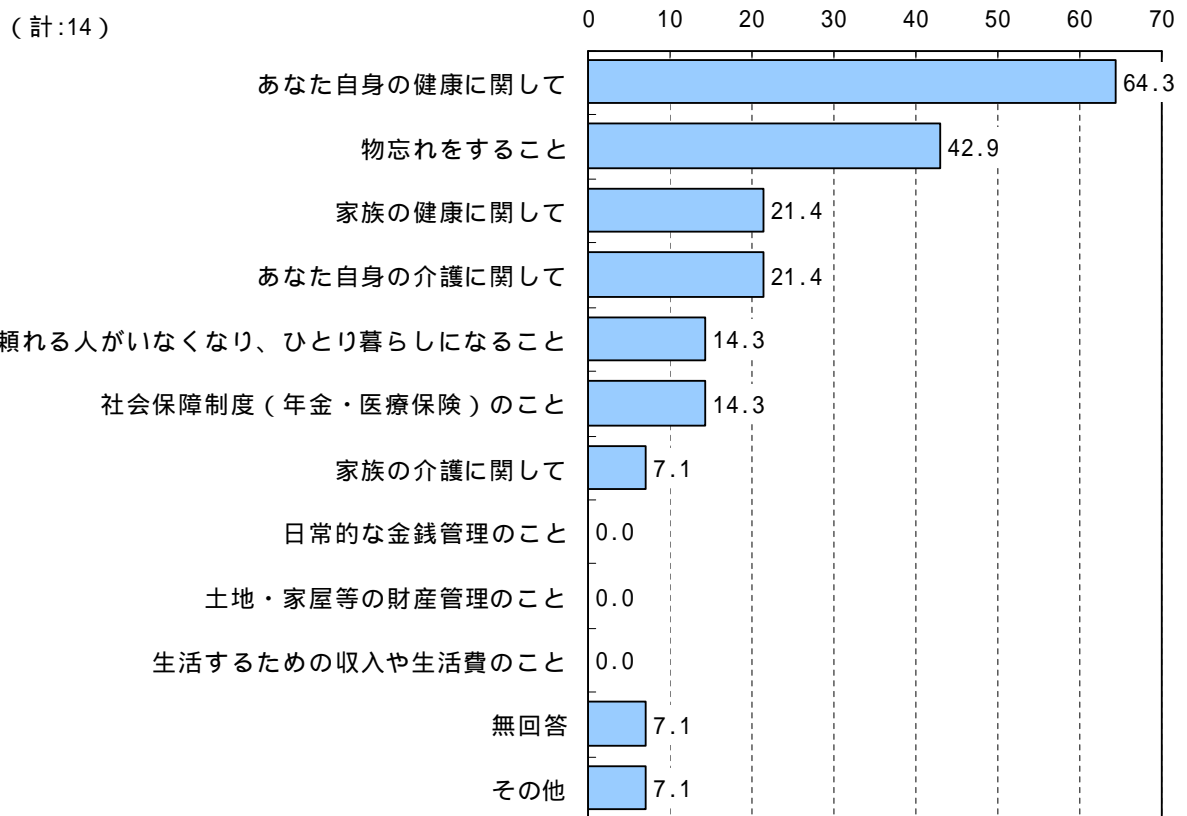
男性は「80~84 歳」、女性は「85 歳以上」が最も多くなっています。

将来の不安について

あなたは日常生活全般を通して何か将来に不安を感じていますか。



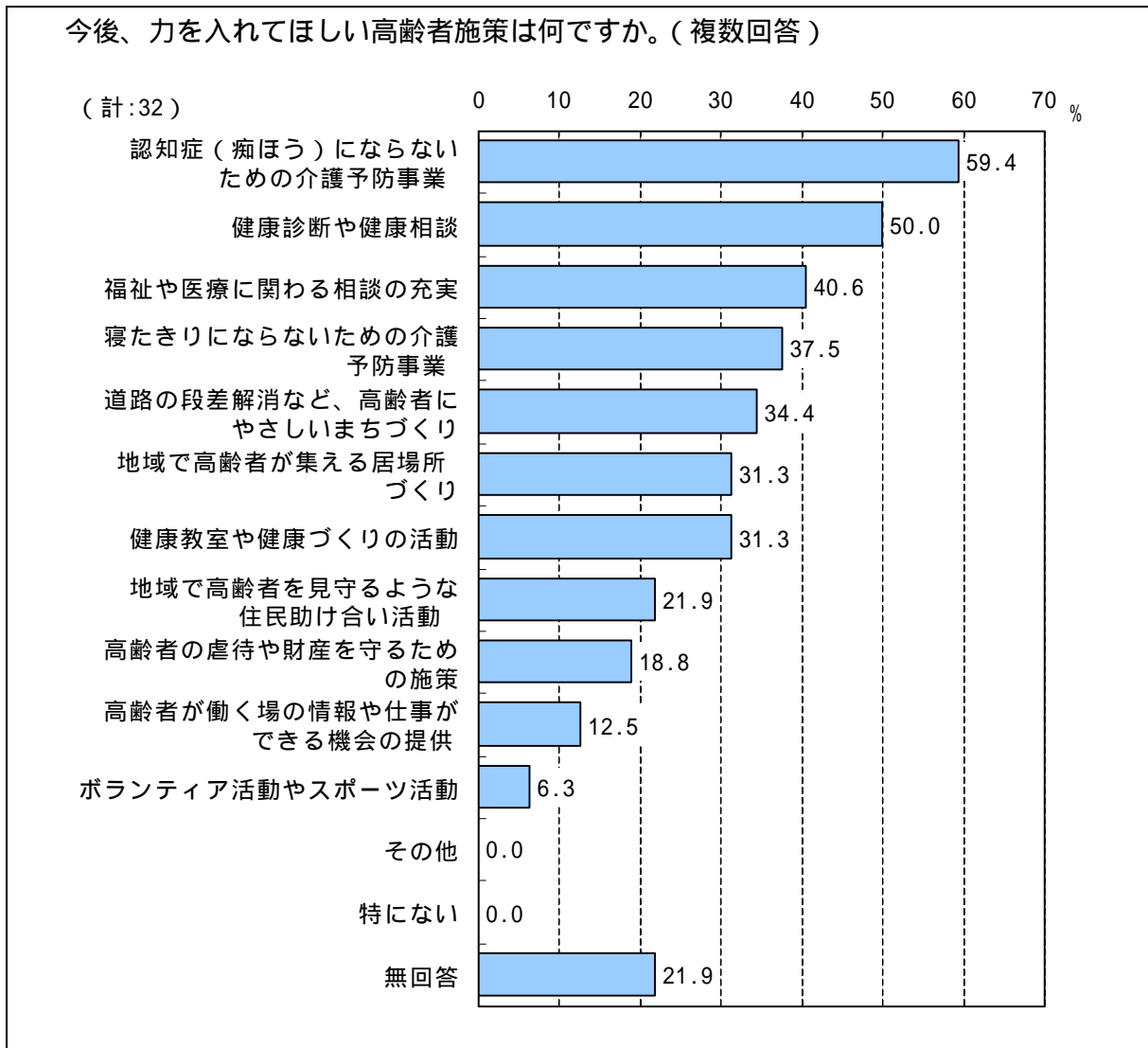
「とても不安を感じる」または「多少不安を感じる」と回答した方にお尋ねします。あなたが不安を感じる理由は何ですか。（複数回答）



「あまり不安を感じない」と「まったく不安を感じない」を合計すると 46.9%で、「とても不安を感じる」と「多少不安を感じる」の合計が 43.8%と不安を感じないと回答した割合が 3.1 ポイント上回っています。

不安を感じる理由では、「自分の健康」が最も多く、次いで「物忘れをすること」となっており、65 歳以上の高齢者の結果と異なった結果となっています。

力を入れて欲しい高齢者施策

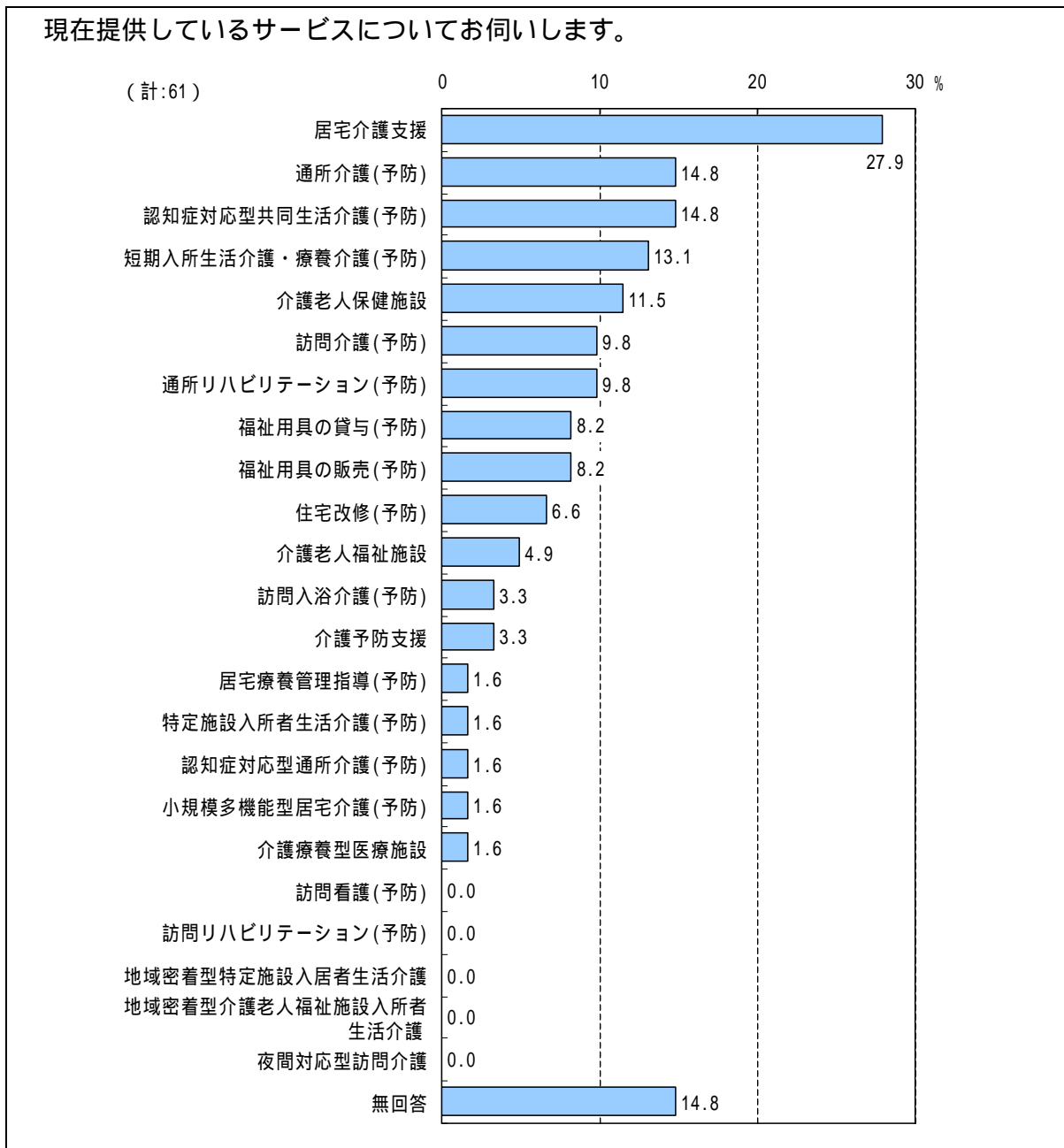


今後力を入れてほしい高齢者施策では、「認知症(痴ほう)にならないための介護予防事業」「健康診断や健康相談」「福祉や医療に関わる相談の充実」が上位にあげられています。

サービス提供事業者

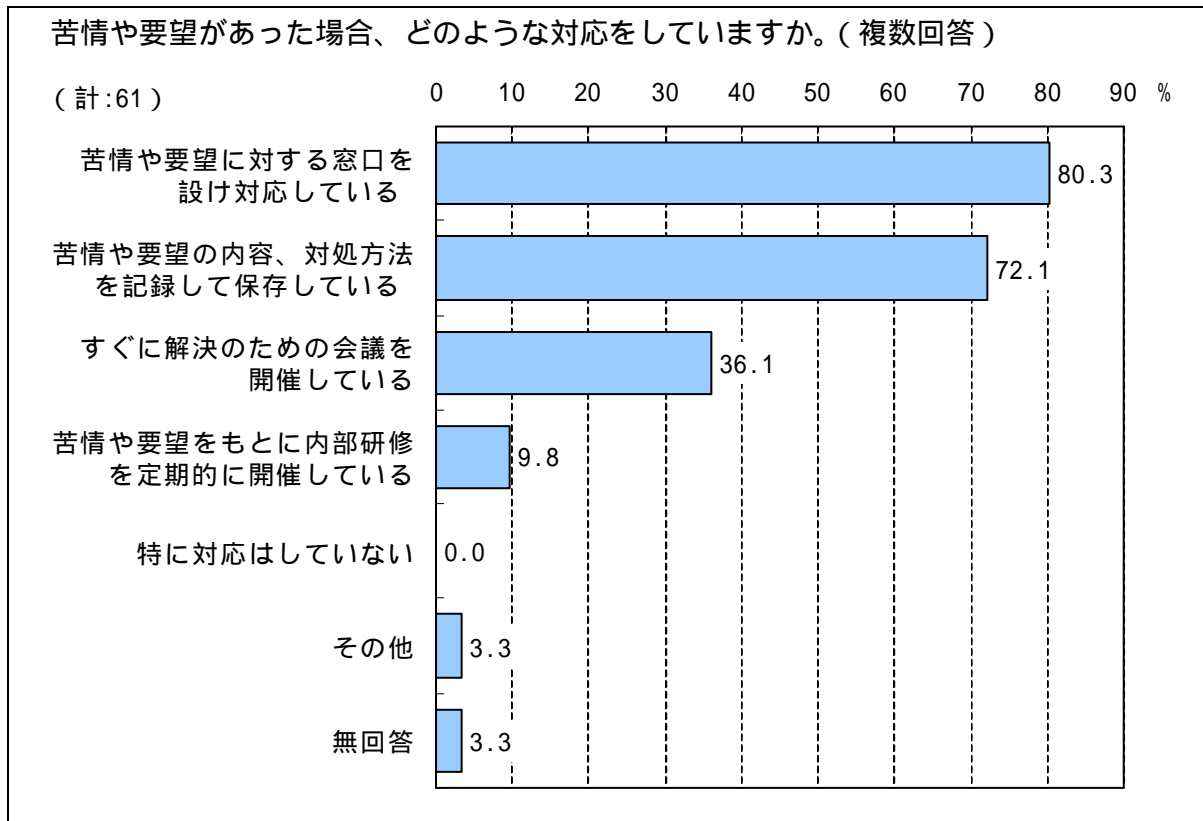
介護サービス

現在提供しているサービスについてお伺いします。



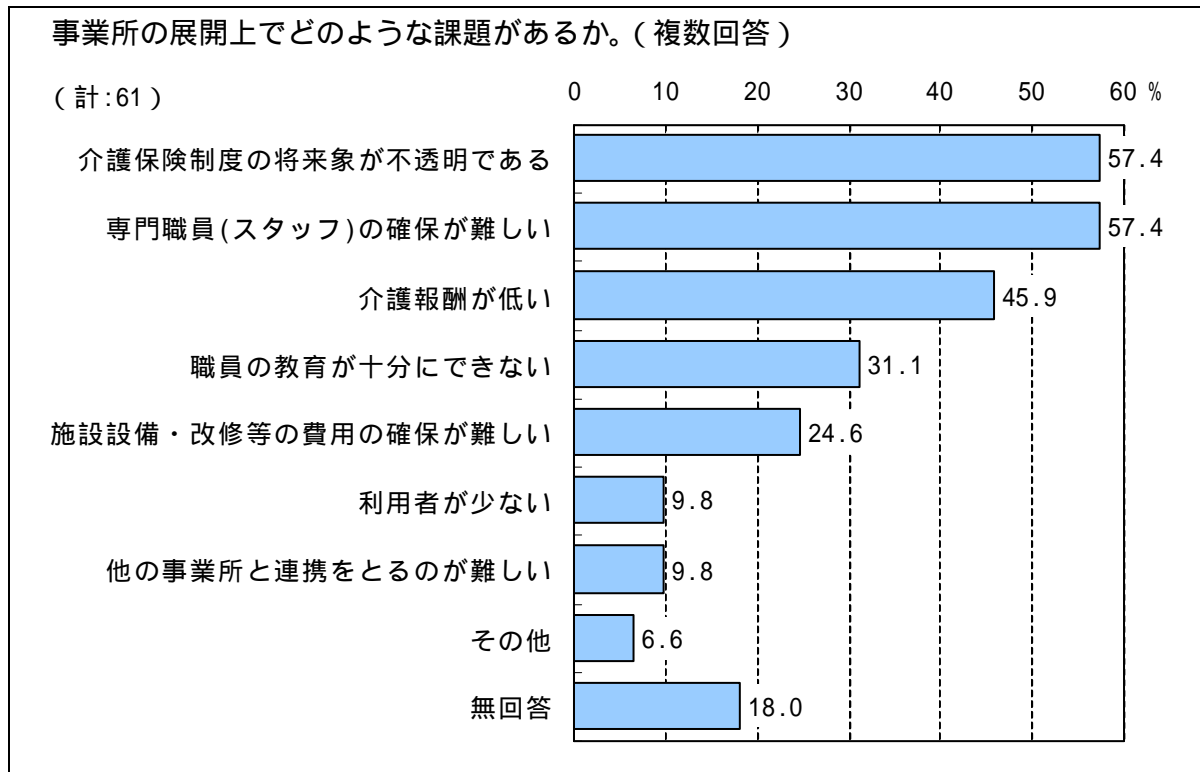
居宅介護支援サービス事業者が 27.9%と高い割合を占めています。次いで通所介護(14.8%)、認知症対応型共同生活介護(14.8%)となっております。

苦情や要望の対応



事業所では8割と高い割合で苦情や要望に対する窓口を設置し、対応をしています。また対応した内容や方法等の記録をしています。

事業展開上の課題



事業所での展開では、多くの事業所では「介護保険制度の将来像が不透明」(57.4%)、「専門職員(スタッフ)の確保が難しい」(57.4%)となっております。人材の教育や確保に関する課題が高い割合を占めています。

4

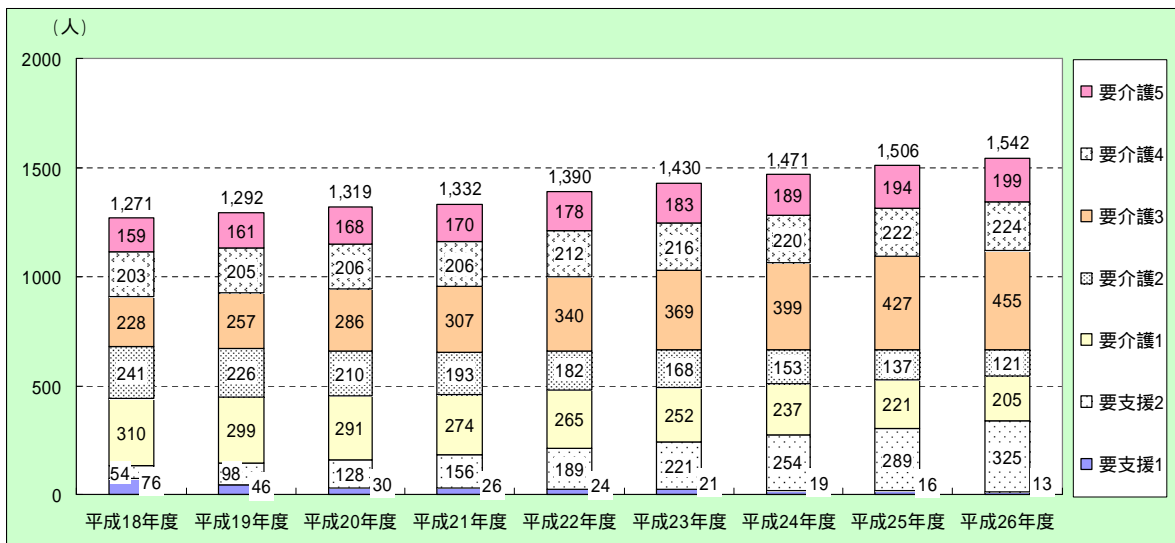
要支援・要介護者の状況

(1) 認定者数の推移

要介護者の推計については、平成18年度から平成20年度の実績から認定者数の伸びを算出し、平成21年度以降の認定者数を算出しています。

平成18年度の要介護度別に認定者数を平成23年度の推計値と比較すると、要支援2、要介護3の認定者数が増加すると見込まれます。

認定者数の実績と推計



	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
要支援1	76	46	30	26	24	21	19	16	13
要支援2	54	98	128	156	189	221	254	289	325
要介護1	310	299	291	274	265	252	237	221	205
要介護2	241	226	210	193	182	168	153	137	121
要介護3	228	257	286	307	340	369	399	427	455
要介護4	203	205	206	206	212	216	220	222	224
要介護5	159	161	168	170	178	183	189	194	199
合計	1,271	1,292	1,319	1,332	1,390	1,430	1,471	1,506	1,542